

東松山市私的観光案内

行かれる方は各自で検索してみてください。他にもあります。

1, 箭弓神社



*和銅5年創建。武蔵国で最も古い稲荷神社のひとつ。源頼朝が戦勝祈願をしたともいわれる。箭弓と書いて「やきゅう」と読むことから、野球関係者の参拝も多い。バット絵馬もあります。画像は表鳥居とギネス認定御朱印スタンプ。

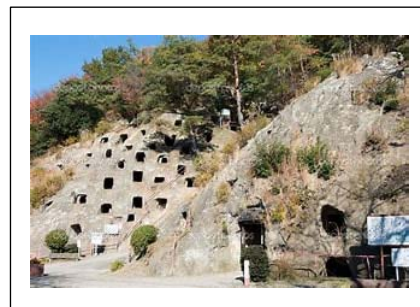
2, 丸木美術館



*広島に原爆が投下された直後に現地入りした、画家の丸木位里、俊夫妻が五年後に描いた原爆の図が常設展示されています。1950年代アメリカでも巡回展示されました。ノーベル平和賞にもあげられましたが、次点でした。広島県にあるものと勘違いされている方も多聞きますが、当地にあります。

3, 吉見百穴

*純粹には東松山市ではなく吉見町の古代遺蜘蛛人の住居跡だとか、横の松山城を攻める



跡です。土
武田信玄が

穴をヒントにトンネル作戦で臨んだとか、ウソかホントか？太平洋戦争の際に戦闘機の製造基

地に変えられたのは本当のことです。県内の小学生は大体遠足に行ったことがあるということです。講師のゲラ先生もそうだったということです。近くに個人がコツコツと岸壁に彫った岩窟ホテルというのもありました。そちらは今はほとんど形跡もおぼろになっています。

4, 埼玉県立こども動物自然公園

* 「猛獣のいない」タイプの動物園のハシリだったと思います。現在の園長は女性で、「動物園で働くにはどうしたらなれる



の？」当時のカバ園長（昔、有名だった）に直接聞きに行った。という方です。世界の動物園

をめぐっている方です。彼女ならではの工夫も活かされている

かもしれません。最近では『世界一しあわせな動物』と呼ばれ

る「クオッカ」がいて、オーストラリアとここでしか飼育され



ていません。最近生まれたばかりのクオッカの赤ちゃんがお母さんの袋（有袋類）から顔をのぞかせた時の画像です。

5, やきとり

* 「東松山市民のあるある。」では、「やきとり」というのは、鳥ではなくて豚の肉を使っているにも関わらず、何らかの理由で世の中では、それを焼き鳥と呼んでいるのだ。ということです。（世代によっては違うか



もしれません。今は情報過多社会になっていますので)

そして、何かの拍子で他地域や都内に暮らしてみると、その確固たる真実がガラガラと崩れていくカルチャーショックを味わうのです。私たちが井の中の蛙！異端児だったのだ！！(°Д°)

まあ、ここはひとつ召し上がってください。